

# 人生ハンド仏句

第118号

H. 24. 1. 1

(毎月1日発行)

皆様 新年あけまして

おめでとう御座居ます



本年も相変わりませず、宜敷くお願い申し上げます。昨年はほんとうに悲しい出来事がありにも多すぎました。

千年に一度あるかないかという大震災、その影響で発生した原発事故、更に世界各地で次々に起きた天災、地災、人災に胸が痛みました。

更に、社会を大きく揺るがしたオウム真理教事件が、十六年間の長い

歳月を費やして裁判が終結したニュースが伝えられました。

改心した信者もいると言われていますが、極刑の決まっている教祖は最後まで口を閉ざしたままで、何が善で何が悪なのか判断と区別も出来ず、反省のかけらも感じられないこの事件に深い悲しみと、憤(いきどお)りを感じました。

人生を歩む中で、人は誰でも間違いや、失敗そして過ちを犯すことがあるものです。

その時、自分を悔いるのではなく、周りの環境や状況によって言い訳をしたり、自分を正当化して他人のせいにしたという事がよくあります。

反省するということは、自分の言動を振り返り、どうしてこのようになったのか、何が悪かったのかをよく考えて、見つめ直す事ではないでしょうか。

「人生ハンド仏句」

と打ち込んで頂けば、ホームページにつながります。

編集・発行

玉蓮山 真成 寺

編集部 谷川久仁子

TEL・FAX 0765-22-2268

そして同じ事を繰り返さないように努力する心が何より大切なのではないでしょうか。

他人にはよく「反省が足りない」と注意したり自分も「これから反省します」と口先では簡単に使われますが、心から反省するという事の難しさを、しみじみと思うのです。

明るい話と言えば、十一月にブータンの国王夫妻が新婚旅行に来日され、その模様が連日テレビで放映され、見ていて心が和み、癒されました。被災地を訪れ、会う人、会う人に合掌し、そして祈りを捧げている姿に仏を見ました。ブータンには、花屋さんがないと聞きました。それは一生懸命咲いている花を売買するのは仏教の教えに反するからだということです。あくまでも心優しい幸福な国ですネ。

本年こそ災いのない、平穏な一年でありますよう、年頭に当り御祈念申し上げます。

住職 谷川寛俊

こころは真心にあれ  
ことばは誠実にあれ



# 元旦祈禱会

・午前五時より

年の初めをすがすがしい気  
持たで仏前にぬかずき寿福  
を祈りあいましょう！

## 一般特別祈禱

○午前の部

・午前八時～十二時

○午後の部

・午後一時～六時

# お知らせ

家内安全・身体健全・厄払

い・学業増進等々・・・

※尚、二日以降のご祈禱のお

申し込みは、電話等によりご

連絡ご予約下さいませ。

お待ち申し上げます。

○（じちんさい）地鎮祭・新車・新築・改築のお

払いは、秘妙五段の特別祈禱で、

一年中いつでもお気楽にお申し

込み下さい。



## ◎初お講



十三日（金）午前十一時より

お参り終了後、皆さんでお善

哉と頂きましょう！

## ◎水子供養会

今月は、お講のお参りが終わ

り次第、引き続き供養会とい

たします。

どなたでもお気軽にお参り下さいませ。

## ※お休みです

「法華経 de 寺子屋」

## ◎唱題行脚実施中



・毎月二十八日午後一時半より

昨年最後の行脚は、お陰様で晴下  
に恵まれ気持ちよく締めくく  
ることが出来ました。

今年も頑張りました！

先月の参加者

谷川寛敬・伊藤宗治・高木昶・

土居可久子・高円富美子・

谷川まり子・谷川久仁子

ラニ・フラ・ホア



明けましておめでとうございます

今年も多くの笑顔に出会うために良い  
フラが踊れるように頑張ります。